

東南アジアにおける段ボールの新工場建設および工場拡張に関するお知らせ

王子グループは、革新的価値創造企業の実現に向けて事業構造転換を推進しており、その中で「海外事業のさらなる拡大」は大きな柱の一つになっていますが、東南アジアにおける段ボール事業に関して、順調な経済成長と共に、段ボールの需要も増加しているベトナムとマレーシアにおいて、新工場の建設および既存2工場の拡張を決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. ベトナムでの新工場建設

ベトナム北部地区における当社の段ボール事業は、Ojitex Haiphong Co., Ltd.がすでに2工場で生産を行っていますが、今後も日系企業を中心に旺盛な需要が見込まれ、質の高い品質とサービスを提供し続けるべく、ハナム省に新工場を建設することとしました。

なお、今回の新工場は、当社にとってベトナムにおける5箇所目の段ボール拠点であり、東南アジア・インド地域におけるパッケージング拠点としては30箇所目となります。

[新工場の概要]

- ・建設予定地 ハナム省ドンバンⅢ工業団地
- ・投資額 約30億円
- ・営業開始予定 2019年7月

2. マレーシアでの工場拡張

マレーシアにおいて、当社は本年6月に北部地区にて稼働予定の工場を含めて8箇所(北部地区3箇所、中部地区3箇所、南部地区2箇所)の段ボール工場を有していますが、その中で、最も段ボール消費量の多い中部地区に位置するHarta Packaging Industries(Selangor) Sdn. Bhd.とDazun Paper Industrial Company Sdn. Bhd.の2工場にて、敷地内に所有する遊休地を活用した建屋拡張および生産能力増強を実施し、事業基盤の強化を図ることとしました。

なお、この投資により、対象となる2工場の生産能力は現状比でほぼ倍増となります。

[生産能力増強の概要]

- ・合計投資額 約30億円
- ・新設備稼働開始予定 2018年12月(2工場とも)

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

王子産業資材マネジメント(株) 取締役 海外事業推進部長 長谷部明夫 (TEL) 03-5550-3064

参考資料

東南アジア・インド地域のパッケージング事業拠点

